

# あいち農産物生産流通レポート

平成27年3月号

情報サロン		
・愛知県産農産物は今が旬です	(東京事務所) .....	1
地域トピックス		
・豊田市公設地方卸売市場の一般開放の取組	(豊田加茂農林水産事務所) .....	3
東日本情報		
・あいちファンづくり本格始動中	(東京事務所) .....	4
西日本情報		
・愛知県産いちごの消費拡大の取組について	(園芸農産課) .....	6
フラワーページ		
・フラワー・ガーデニングショーのご案内 ～日々の生活に癒しを感じたいあなたへ～	(園芸農産課) .....	7
青 果		
・愛知産青果物の動向(名古屋・東京市場) .....		8
・名古屋・東京市場における青果物の3月の見通し .....		9
花 き		
・切花・鉢花の3月の見通し(県内市場) .....		2 1
輸出入		
・主要農林水産物の輸出入実績(2014年12月) .....		2 5
関連指数 .....		2 6

内容についての問い合わせ先

愛知県東京事務所行政課農産物流通対策グループ

(03)-5492-5400

愛知県農林水産部食育推進課

(052)-954-6421

## 愛知県産農産物は今が旬です

本県産の冬春向け農産物が出そろう1～3月にかけては、都内をはじめ関東近県で量販店の販促や愛知県産野菜フェアなどが行われます。そんな中、2月14日（土）にライフ錦糸町駅前店で「～旬菜・旬花まるごと「あいち」フェア～あいちの農産物トップセールス in 東京」が開催されました。

### トップセールス

知事のトップセールスは愛知県産農産物需要拡大推進協議会の主催で平成20年から行われています。都内量販店での開催は4回目、ライフでの開催は2年ぶり2回目となります。今年度は屋外ステージで行われ、大村秀章知事を始め、JAあいち経済連会長、JAひまわり・JA愛知みなみ・JA豊橋の各組合長、また、(株)ライフコーポレーション会長が参加し、全国に誇るキャベツやトマト等の愛知の農産物を首都圏の消費者に大いにPRしました。会場では、あいち戦国姫隊と知事の愛知県産農産物PRトークなどもあり、多くの人で賑わい、先着200名の来場者にはフラワーバレンタインにちなんだ、バラやスプレーギク等の花束が配られました。会場を訪れた女性は「愛知県がこんなに野菜を作っているとは知らなかった。」と、とても感心していました。



大村知事とあいち戦国姫隊によるPR



フラワーバレンタインにちなんだ花束の配布

### 売り場の様子

14日と15日の両日に、首都圏のライフ全店舗（107店）では「あいちの春野菜フェア」としてキャベツを始め、ミニトマト・スナップえんどう・大葉・ブロッコリーの特売が行われました。中でも知事トップセールスが行われた錦糸町駅前店では、その他に、にんじん・いちご（ゆめのか）・ふき等が並んだ愛知県産野菜のコーナーが設けられました。

また、レモン・せとか・はるみ等のかんきつ類や、バラ・スプレーギク・アルストロメリア・カーネーション等の切り花も販売されました。売れ行きは、前週末と比べてキャベツ・トマト・ブロッコリー等で3割以上増の売上があり、売場担当者からは集客につながる、良いイベントになったとの声をいただきました。

こうした取組を継続して行うことにより、愛知県産農産物のさらなる知名度向上、販売促進につなげていく必要があると思います。



青果売り場の愛知県産青果物コーナー

## 豊田市公設地方卸売市場の一般開放の取組

豊田加茂農林水産事務所

豊田市公設地方卸売市場は、日頃は業者しか利用することができない市場を広く一般の皆さんに開放し、市場の役割、食の安全について直に見てもらい、より身近な存在に感じてもらおうことを目的に、平成24年度から市場一般開放の取組を本格的に実施しています。

### 平成26年度の概要

平成26年度は、5回行われ、第1回目となる、平成26年5月24日(土)の一般開放は、露地メロンの食べ比べや、旬の水産物・野菜・果物の即売などが行われ、約2,800人の来場者で賑わいました。

第2回目の平成26年8月9日(土)は、「夏の地元くだもの大集合市!」と銘打って、初めて夏に行われ、子ども模擬せり、地元豊田市産のナシ・モモ・ブドウの試食や大抽選会などが行われ、約2,800人の来場者で賑わいました。



メロン食べ比べ



賑わう水産仲卸



子ども模擬せり



地元くだものPR

第3回目の平成26年11月15日(土)は、豊田市農林畜産物品評会(柿・椎茸)や豊田市産の椎茸・柿などの抽選会を通じて地元農産物のPRが行われたほか、みかん及びエリンギの試食や、旬の水産物・野菜・果物の即売などが行われ約3,000人の来場者で賑わいました。当日は、CBCテレビの「花咲かタイムズ」の取材もありました。

第4回目の平成26年12月20日(土)は、例年お正月に向けて多くの来場者がある中、今回は特にテレビ番組で紹介された効果もあり、これまでで最多の7,500人の来場者で賑わい、駐車場に入りきれない車で周辺道路が渋滞しました。きのこ汁及び蒲郡産ミカンの試食や、一色産ウナギかば焼き及びマグロの解体販売には行列ができ、開始早々に品切れとなるほどの盛況でした。

今年度最後となる第5回目の平成27年2月21日(土)は、3,800人の来場者で賑わいました。青森県弘前市農林部リンゴ課の職員と弘前市マスコットキャラクター「たか丸くん」もPRに駆け付けて行われた青森県弘前市産リンゴの配布・試食は長蛇の行列でした。豊田市農林畜産物品評会(いちご)も行なわれ、来場者の注目を集めました。



柿品評会



賑わう青果仲卸



いちご品評会



リンゴ抽選会

一般開放の開始以来、来場者は増加傾向にあり、平成27年度も一般開放を計画中です。今後も一般の方々に対して豊田市公設地方卸売市場をより身近な存在に感じてもらうため、また地元産をはじめとした農産物等のPRの積極的な取組が期待されます。

## あいちファンづくり本格始動中

2月は本県産野菜の『旬』であり、14日(土)には大村秀章愛知県知事によるトップセールスがライフ錦糸町駅前店(墨田区錦糸2)で行われるなど、これから『春』に向けたあいちファンづくり活動の盛んな時期になります。今回、都内で行われたファンづくり活動を5つ紹介します。

大田市場では

2月7日(土)JAひまわりの権田晃範組合長によるトップセールスが開催されました。昨年に続き2回目の開催となり、トマトやいちごなど、JAひまわりの農産物が用意され、組合長からは「JAひまわりのモットーは、『安全・安心、そして味で勝負』でございます。是非ともこの機会にJAひまわりの農産物をよろしくお願い申し上げます。」などとあいさつされました。この日は「いちご(とちおとめ)」と「ミニトマト」の試食も行われ、JAひまわりの農産物を大いにアピールしました。

大田市場でのトップセールス後はイオン東雲店(江東区東雲)をはじめ4店舗においてトマトやいちごなどの販売促進活動(JAひまわりフェア)が行われました。

21日(土)愛知県産ふきの試食宣伝会が開催されました。知多園芸振興協議会春野菜部委員長でふき部会長の小野剛憲氏を始め多くの生産者や関係者が来場され、「ふきのきんぴら」の試食を提供しながら愛知県産ふきを紹介しました。

どちらも多くの買参人が集まり、あいち野菜を知ってもらうよい機会となりました。

量販店では

20日(金)~23日(月)東急ストアで愛知県フェアが開催されました。二子玉川ライズ店を



あいさつする権田組合長



ふき試食会の様子



豊橋どうまいフェア(二子玉川店)

始め4店舗では「豊橋どうまいフェア」と銘打って『豊橋』に焦点をあてたコーナーが設

けられました。このフェアは毎年行われており、トマトやキャベツ、ブロッコリー、スナップえんどう、うずら卵などが販売され、特にスナップえんどうが好評でした。



花き売場の様子

22日(日)『パートナーズデー』に都内初の取組として量販店「ライフ」の錦糸町駅前店をはじめ3店舗でフェアが開催されました。JAあいち経済連が進めているパートナーズデーは、毎月22日を夫婦だけでなく、仕事仲間や友達など自分にとって大切な人に花を贈る新たな花の消費拡大のための日として平成25年11月から提唱しています。今回は、パートナーズデーを知ってもらうことと、あいちの花のPRということでバラ、カーネーション、トルコギキョウ、スイートピー、アルストロメリアの洋花5種類が用意されました。今後の展開に期待を持てます。

ほかにも

15日(日)銀座三越(中央区銀座)で「みのりみのるマルシェ 愛知県東三河の実り」が開催されました。

この催しは、平成23年9月から始まり、全国からJA(地域)を厳選し、特産物や地域の歴史や文化、生産者の思いなどを紹介することを目的とし、今回東三河をテーマに行われました。当日はJAあいち経済連やTAC(Team for Agricultural Coordination)のメンバーがJAひまわり、蒲郡市、愛知みなみ、豊橋など東三河の農産物(トマト、キャベツ、



みのりみのるマルシェ

せとか、バラなど)が紹介、販売されていました。

平成26年の東京都中央卸売市場における本県産野菜の取扱金額は179億円(第6位)、果実と花きを含めると319億円(第5位)でした。こうした活動を通して消費者や取引先など、より多くの皆様にあいちの農産物を知って、ファンになってもらう良い契機になっていると感じました。継続した活動が期待されます。

## 愛知県産いちごの消費拡大の取組について

本県では、毎年、1月下旬のいちご品評会に併せて、いちごの消費拡大を目的にイベントを開催しています。

本年度は、1月27日(火)と28日(水)の2日間に岡崎市及び名古屋市で消費拡大のイベントを開催しました。

### 1 平成27年1月27日(火)のイベント概要

#### (1) 時間

午後4時から

#### (2) 場所

イオン岡崎南店(岡崎市)

#### (3) 内容

ア いちご品評会に出品されたいちごの即売

イ いちご品評会の審査結果の展示

#### (4) 結果

テレビ局3社にこのイベントが取り上げられ、県産いちごの認知度を向上させるとともに、約600人の方に品評会に出品されたいちごを販売し、消費拡大に寄与することができました。

### 2 平成27年1月28日(水)のイベント概要

#### (1) 時間

午前11時から

#### (2) 場所

イオンナゴヤドーム前店(名古屋市)

#### (3) 内容

ア 県産いちごの即売

イ 県産いちご応援キャラクター「いっちー」を題材に、量販店や洋菓子店で使用できるPOP等のデザインの人気投票

#### (4) 結果

今回の即売では、マネキンが、県産いちごの産地情勢や品種の特徴などを説明しながら販売を行ったため、県産いちごの理解促進を図ることができました。

また、人気投票では、愛知大学短期大学部の学生が作成したデザイン10点の中から、人気の高い上位3点のデザインを決定しました。



販売ブース



デザイン投票の様子



1位のデザイン

# 愛知産青果物の動向

青果物の見通し」及び「花きの見通し」ページにおいて使用する『変動の幅を表す用語』につきましては、下記の基準で記載しております。

わずか : ± 2 % 台以内  
 や や : ± 3 ~ 5 % 台  
 かなり : ± 6 ~ 15 % 台  
 大 幅 : ± 1 6 % 以上

## 名古屋市中央卸売市場（品目：ふき）

	入 荷 量 (t)		卸 売 価 格 (円/kg)		前年の主な他産地 (上位3産地)
		うち愛知産		うち愛知産	
26年実績	117	114 (97%)	284	285	岐阜 (3%)
27年見通し	120	-	280	-	
入荷量及び卸売価格の概要と見通し			卸売市場から産地への要望・提言等		
<p>県内で販売されるふきは愛知産がほとんどで、知多市、稲沢市を中心に入荷。12月の低温により生産は遅れがちだが、中旬以降は例年並みの出荷となる。                      入荷量は前年をわずかに上回り、価格は前年をわずかに下回る見込み。</p>			<p>品種は生育が良い愛知早稲と、耐病性が強い愛経2号。以前は愛知早稲が主力であったが、最近は愛経2号が増えている。                      ふきは調理に手間もかかることから、消費量は徐々に減りつつある。食育や調理方法、美味しいメニューの紹介など、宣伝活動をして消費の拡大を図りたい。</p>		

## 東京都中央卸売市場（品目：ふき）

	入 荷 量 (t)		卸 売 価 格 (円/kg)		前年の主な他産地 (上位3産地)
		うち愛知産		うち愛知産	
26年実績	213	212 (100%)	310	308	-
27年見通し	210	-	320	-	
概 要 と 見 通 し			卸売市場から産地への要望・提言等		
<p>本県産の入荷がほぼすべてを占める。3月から入荷が本格化し、4月にピークを迎える。本県産は寒さの影響で7~10日ほど生育の遅れがみられるが、気温上昇にともなって生育の回復を見込む。                      入荷量は前年並で、価格は前年をやや上回る見込み。</p>			<p>本県産のふきは、春商材として業務だけでなく量販店からの引き合いも強い。健康志向の高まりを受け、家庭での調理方法のPRが期待される。                      本県は古くからの産地であり、柔らかく、味も美味しいことから市場評価が高い。引き続き、安定出荷と切り口の処理など品質保持をお願いしたい。</p>		

フラワー・ガーデニングショーのご案内  
～日々の生活に癒しを感じたいあなたへ～

花や緑がある暮らしを始めてみませんか？  
名古屋の都心に本物のオアシスをお届けします！  
花や緑の持つ癒しの力に触れながら、暮らしに花を取り入れるヒントや、新たな花の魅力に出会える「フラワー・ガーデニングショー」にぜひ遊びに来てください。



花好きはもちろん、ファミリーもカップルも「花」で幸せになれる4日間です。

1 開催期間

平成27年3月26日(木)～29日(日) 午前9時30分～午後5時

2 会場

オアシス21及び愛知芸術文化センター

3 入場料

無料

4 主な内容

コンテスト及び展示

「ガーデニングコンテスト」ガーデンデザイナーによる庭を期間限定で展示

「あいちフラワーコンテスト」愛知県の生産者が丹精込めて作った切花のコンテスト

「いけばな展示」世界に誇る「花」の文化に触れ合える

ステージイベント

・天野麻里絵さん(NHK「趣味の園芸」講師)

による園芸教室

・地元生産者による園芸講座

・フラワーアレンジデモンストレーション

・いけばなデモンストレーション

・花の模擬セリ体験

など

体験教室

フラワーアレンジメントや園芸教室、小学生花屋体験(有料・事前予約制)

詳細はホームページに掲載します

切り花、鉢花を始め園芸資材や花をモチーフにした雑貨の販売 など

5 お問い合わせ先

フラワー・ガーデニングショー実行委員会事務局(中日新聞社社会事業部内)

電話 052-221-0955(平日10時～18時)



情報は随時更新されますので、最新情報はホームページをご覧ください。

<http://fg-show.com>

名古屋・東京市場における青果物の3月の見通し

名古屋中央卸売市場

2月13日現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格	前年主要産地(%) (愛知産比率)			
				上旬	中旬	下旬	
野菜計	22年	35,111	213	209	217	214	愛知 27%
	23年	34,059	215	216	221	210	北海道 21%
	24年	33,245	247	254	253	239	鹿児島 9%
	25年	36,244	179	195	187	166	兵庫 5%
	26年	36,635	205	199	203	212	
	5カ年平均	35,059	212	-	-	-	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	27年見通し	36,200	199	-	-	-	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
愛知、北海道からの入荷が中心となる。愛知の作柄は12月の冷え込み、雪の影響を受けている物もある。果菜類は気温の上昇とともに出荷量も増加し、売行きも良くなる見込み。 入荷量は前年並みで、価格は前年をやや下回る見込み。							
だいこん	22年	1,741	89	74	82	114	静岡 27%
	23年	1,749	85	81	88	87	千葉 25%
	24年	1,673	140	130	128	165	徳島 13%
	25年	1,692	75	88	76	68	鹿児島 9%
	26年	1,619	78	80	80	77	
	5カ年平均	1,695	93	90	91	102	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	27年見通し	1,600	80	80	80	80	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
静岡、千葉等から入荷。静岡、中旬以降産地が切り替わり、徳島、鹿児島が入荷。静岡、千葉産は天候の影響からやや出遅れている。 入荷量は前年並みで、価格は前年をわずかに上回る見込み。							
にんじん	22年	2,092	96	84	98	104	愛知 49%
	23年	2,058	184	148	179	225	徳島 34%
	24年	1,922	164	164	170	163	鹿児島 7%
	25年	2,002	144	135	143	159	熊本 4%
	26年	2,071	145	151	141	132	
	5カ年平均	2,029	146	136	146	156	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	27年見通し	2,100	126	110	130	140	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
愛知産が主力で、他に徳島の春にんじんが入荷。愛知の碧南産はL中心で、2L、Mサイズが続く。単価安も、平年並みの出荷となる。 入荷量は前年並みで、価格は前年をかなり下回る見込み。							

東京都中央卸売市場

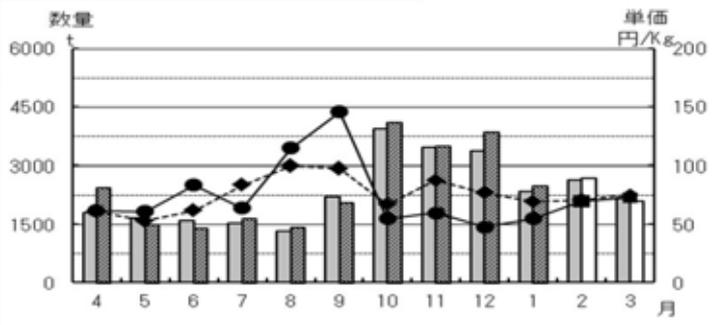
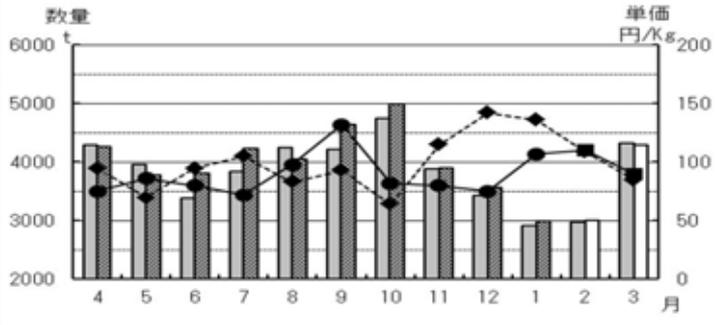
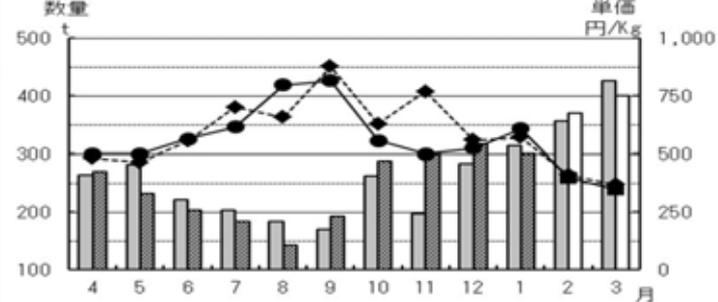
2月26日現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%) (愛知産比率)	
			上旬	中旬	下旬		
野菜計	22年	130,607	241	234	241	251	千葉 15%
	23年	128,893	219	228	232	199	愛知 12%
	24年	130,185	267	270	271	263	茨城 11%
	25年	134,607	206	222	205	193	北海道 10%
	26年	131,404	234	238	233	230	(愛知産比率 12%)
	5ヵ年平均	131,139	233	-	-	-	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	27年見通し	134,000	235	-	-	-	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
<p>関東産地からの入荷が中心で、果菜類は西南暖地、土物類は北海道からの入荷となる。気温上昇と日照量の増加で果菜類の樹勢が回復傾向など各品目とも生育は概ね良好で順調な入荷が期待できる。</p> <p>入荷量は前年をわずかに上回り、価格は前年並の見込み。</p>							
だいこん	22年	12,617	86	84	76	99	神奈川 57%
	23年	12,881	79	82	86	71	千葉 36%
	24年	11,311	145	140	135	155	鹿児島 4%
	25年	12,945	73	92	74	57	徳島 1%
	26年	13,866	68	76	65	63	(愛知産比率 0%)
	5ヵ年平均	12,724	89	93	86	87	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	27年見通し	13,000	85	90	85	80	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
<p>神奈川、千葉からの入荷が中心となる。神奈川、千葉ともに低温の影響で生育遅れがみられるが、全体としては生育は概ね良好。気温の上昇次第で生育は回復に向かう見込み。</p> <p>入荷量は多かった前年をかなり下回り、価格は前年を大幅に上回る見込み。</p>							
にんじん	22年	8,086	94	89	89	104	千葉 46%
	23年	6,777	193	169	196	213	徳島 29%
	24年	7,187	150	149	155	147	埼玉 7%
	25年	6,785	154	150	153	159	鹿児島 6%
	26年	7,326	149	151	145	152	(愛知産比率 2%)
	5ヵ年平均	7,232	146	140	146	153	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	27年見通し	7,500	110	90	110	130	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
<p>千葉、徳島、埼玉、鹿児島からの入荷が中心となる。千葉はM、L中心で生育良好。徳島は出荷が本格化し、埼玉は終盤に向かう。徳島、埼玉ともに生育良好だが、前年ほどの出荷にはならない見込み。</p> <p>入荷量は前年をわずかに上回り、価格は前年を大幅に下回る見込み。</p>							

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%) (愛知産比率)	
			上旬	中旬	下旬		
ほうろくさい	22年	2,281	77	67	78	86	兵庫 29% 長崎 26% 愛知 25% 熊本 8%
	23年	1,991	104	81	109	129	
	24年	2,071	124	115	146	121	
	25年	2,502	64	75	56	59	
	26年	2,196	76	71	81	68	
	5ヵ年平均	2,208	88	81	92	91	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
27年見通し	2,100	73	70	80	70		
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
<p>兵庫、愛知、長崎からの入荷が中心。愛知は3月上旬で終了し、兵庫も上旬を過ぎると冷蔵に切り替わる。長崎の数量は昨年並みで、中旬頃から入荷される。需要減により出荷量も減少する。 入荷量、価格ともに前年をやや下回る見込み。</p>							
キャベツ	22年	4,036	83	86	78	86	愛知 96% 熊本 2% 鹿児島 1% 兵庫 1%
	23年	4,466	89	88	103	79	
	24年	4,731	104	96	108	112	
	25年	4,380	82	96	89	71	
	26年	4,328	85	94	78	102	
	5ヵ年平均	4,388	89	92	92	90	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
27年見通し	4,300	90	100	90	80		
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
<p>愛知からの入荷が中心で、12月の雪、冷え込みの影響により生育が伸び悩む。小玉傾向で、出荷量は減少する。 入荷量は前年並みで、価格は前年をやや下回る見込み。</p>							
ほうろくそ	22年	363	381	234	441	582	愛知 86% 茨城 4% 徳島 3% 岐阜 2%
	23年	392	272	191	346	305	
	24年	367	435	435	415	482	
	25年	454	270	380	211	261	
	26年	427	369	307	349	413	
	5ヵ年平均	401	342	311	346	401	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
27年見通し	400	350	350	350	350		
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
<p>産地は愛知が中心。3月下旬から4月にかけて、作型が切り替わる。天候不良により数は少なめであるが、今後の天候回復次第では、回復する可能性もある。 入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年をやや下回る見込み。</p>							

東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%) (愛知産比率)	
			上旬	中旬	下旬		
ほうきさい	22年	8,686	59	44	56	85	茨城 39%
	23年	8,889	96	76	110	106	兵庫 31%
	24年	9,415	125	116	130	131	群馬 17%
	25年	8,659	64	68	57	65	長崎 6%
	26年	8,960	69	67	68	75	(愛知産比率 2%)
	5ヵ年平均	8,922	83	75	85	93	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
27年見通し	8,700	65	55	65	75		
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>茨城、兵庫、群馬からの入荷が中心となる。茨城は小玉傾向と低温で出荷減。兵庫は生育良好なため、順調な出荷が期待できる。群馬は終盤を迎え、平年並出荷の見込み。</p> <p>入荷量は前年をわずかに下回り、価格は安値基調から前年をやや下回る見込み。</p>					
		<p>数量 (トン) と単価 (円/kg) の推移グラフ。数量は4月～10月まで増加傾向にあり、11月以降は減少傾向にある。単価は4月～10月まで上昇傾向にあり、11月以降は減少傾向にある。</p>					
キャベツ	22年	16,757	97	96	92	104	愛知 70%
	23年	17,062	102	99	117	91	千葉 16%
	24年	18,469	115	121	114	112	神奈川 10%
	25年	17,008	89	99	90	81	茨城 1%
	26年	16,813	97	103	89	101	(愛知産比率 70%)
	5ヵ年平均	17,222	100	104	101	98	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
27年見通し	17,500	95	100	95	90		
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>愛知、千葉、神奈川からの入荷が中心となる。愛知は適度な降雨により大玉傾向で生育は概ね良好。千葉は低温でやや生育遅れが見られる。神奈川は生育良好で順調な出荷が期待できる。</p> <p>入荷量は前年をやや上回り、価格は前年をわずかに下回る見込み。</p>					
		<p>数量 (トン) と単価 (円/kg) の推移グラフ。数量は4月～10月まで増加傾向にあり、11月以降は減少傾向にある。単価は4月～10月まで上昇傾向にあり、11月以降は減少傾向にある。</p>					
ほうれんそう	22年	1,619	403	313	453	486	茨城 31%
	23年	1,383	358	310	430	367	群馬 24%
	24年	1,615	390	377	359	428	千葉 17%
	25年	1,638	306	342	263	311	埼玉 17%
	26年	1,607	393	418	413	349	(愛知産比率 0%)
	5ヵ年平均	1,572	370	353	382	389	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
27年見通し	1,650	440	450	450	420		
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>茨城、群馬など関東産地からの入荷が中心となる。茨城、千葉、埼玉は生育良好で順調な出荷が期待できる。群馬は低温の影響で生育停滞が散見されるが、生育は概ね良好。</p> <p>入荷量は前年をやや上回り、価格は前年をかなり上回る見込み。</p>					
		<p>数量 (トン) と単価 (円/kg) の推移グラフ。数量は4月～10月まで増加傾向にあり、11月以降は減少傾向にある。単価は4月～10月まで上昇傾向にあり、11月以降は減少傾向にある。</p>					

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%) (愛知産比率)	
			上旬	中旬	下旬		
ね	22年	905	344	329	364	333	大分 23%
	23年	931	343	366	338	323	愛知 21%
	24年	891	397	415	411	388	静岡 14%
	25年	909	280	327	277	261	鹿児島 9%
	26年	833	360	380	385	347	
ぎ	5ヵ年平均	894	344	363	354	330	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	27年見通し	900	300	300	300	300	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
<p>愛知の長ねぎと、大分、静岡、鳥取の白ねぎが中心。大分は安定出荷、静岡は2L中心で安定した作況となっている。 入荷量は前年をかなり上回り、価格は前年を大幅に下回る見込み。</p>							
しゅう	22年	1,772	232	206	220	277	茨城 35%
	23年	1,503	193	186	202	191	兵庫 31%
	24年	1,461	323	370	314	297	熊本 8%
	25年	1,977	160	191	159	136	長崎 8%
	26年	1,744	191	202	192	186	
す	5ヵ年平均	1,691	216	226	213	213	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	27年見通し	1,700	200	200	200	200	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
<p>兵庫、茨城からの入荷が中心となる。3月上旬までは茨城産が増加し、中旬以降にピークを迎える。兵庫は上中旬にかけて冬ものから春ものに切り替わる。 入荷量は前年をわずかに下回り、価格は前年をやや上回る見込み。</p>							
きゅう	22年	1,298	376	362	484	302	愛知 56%
	23年	1,470	242	291	255	197	宮崎 16%
	24年	2,316	221	166	233	276	高知 15%
	25年	1,558	216	261	214	213	鹿児島 11%
	26年	1,420	283	292	275	266	
り	5ヵ年平均	1,612	260	261	281	252	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	27年見通し	1,400	280	300	280	260	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
<p>産地は愛知、宮崎、高知が中心。作柄は順調で、後半は気温の上昇とともに出荷量も増加してくる見込み。 入荷量、価格ともに前年並みの見込み。</p>							

東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%) (愛知産比率)		
			上旬	中旬	下旬			
ねぎ	22年	4,434	317	329	301	千葉	45%	
	23年	4,285	313	323	221	埼玉	26%	
	24年	4,532	330	367	276	茨城	10%	
	25年	4,392	220	214	189	群馬	8%	
	26年	4,275	312	357	275	(愛知産比率)	0%	
	5カ年平均	4,384	293	323	308	253	前年及び本年の 入荷量・価格の動き	
27年見通し	4,500	240	250	220				
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>千葉、埼玉など関東産地からの入荷が中心となる。千葉、茨城は肥大よく生育は概ね良好。埼玉、群馬は一部で葉枯れや病害がみられるが出荷への影響はない模様。入荷量は前年をやや上回り、価格は高値の前年を大幅に下回る見込み。</p>						
しそ	22年	8,009	186	194	249	茨城	36%	
	23年	7,668	171	173	135	静岡	21%	
	24年	7,340	328	269	275	香川	9%	
	25年	9,065	185	143	114	兵庫	8%	
	26年	8,413	175	181	158	(愛知産比率)	1%	
	5カ年平均	8,099	193	209	190	183	前年及び本年の 入荷量・価格の動き	
27年見通し	8,500	220	250	210	200			
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>茨城、静岡、香川、兵庫からの入荷が中心となる。茨城は生育良好で下旬からピークを迎える。静岡は低温、病害発生で小玉傾向。香川、兵庫の生育は概ね良好。入荷量は前年並で、価格は前年を大幅に上回る見込み。</p>						
きゅうり	22年	5,780	388	488	313	宮崎	20%	
	23年	6,230	296	260	163	千葉	19%	
	24年	5,491	454	535	426	群馬	19%	
	25年	6,535	276	225	213	埼玉	13%	
	26年	5,822	349	331	280	(愛知産比率)	0%	
	5カ年平均	5,972	316	349	361	274	前年及び本年の 入荷量・価格の動き	
27年見通し	5,900	310	350	320	260			
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>宮崎、千葉、群馬、埼玉からの入荷が中心となる。宮崎は生育良好で気温上昇にともない出荷量は増える見込み。千葉、群馬など関東産地は低温の影響で樹勢が弱くなっていたが回復傾向。入荷量は前年並で、価格は安値の前年をわずかに下回る見込み。</p>						

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%) (愛知産比率)	
			上旬	中旬	下旬		
な	22年	719	330	312	339	337	熊本 55%
	23年	829	309	341	324	280	愛知 40%
	24年	607	377	371	388	378	高知 4%
	25年	709	296	333	290	280	宮崎 1%
	26年	691	332	384	310	332	
	5ヵ年平均	711	327	347	328	318	
す	27年見通し	700	330	360	330	300	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		愛知、熊本からの入荷が中心。各産地ともに冷え込みで細めの傾向。重油の高騰や作付け面積の減少などの問題はあるが、出荷量は平年並みとなる見込み。 入荷量、価格ともに前年並みの見込み。					
ト	22年	1,022	389	349	396	423	熊本 56%
	23年	1,222	299	318	305	278	愛知 25%
	24年	1,053	501	503	503	504	三重 10%
	25年	1,094	392	447	386	362	岐阜 5%
	26年	1,227	359	385	359	337	
	5ヵ年平均	1,123	384	398	386	376	
ト	27年見通し	1,230	360	380	360	340	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		愛知、熊本からの入荷が中心となる。各産地とも小玉傾向が続いており、この状況が続くと出荷量にも影響が出てくる。 入荷量、価格ともに前年並みの見込み。					
三	22年	293	695	695	715	679	熊本 56%
	23年	315	595	668	597	542	愛知 29%
	24年	294	825	942	850	731	和歌山 9%
	25年	373	707	759	695	656	
	26年	392	655	683	645	658	
	5ヵ年平均	333	692	745	696	652	
ト	27年見通し	385	700	750	700	650	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		熊本、愛知からの入荷が中心。冷え込みで伸び悩むも、熊本の作付け面積が増え、出荷は多くなる見込み。 入荷量は前年並みで、価格は前年をかなり上回る見込み。					

東京都中央卸売市場

「なす」の数値には「べいなす」を含まない。

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績 と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%) (愛知産比率)	
			上旬	中旬	下旬		
な す	22年	2,596	402	367	421	417	高知 57%
	23年	2,933	352	407	370	299	福岡 22%
	24年	2,443	446	420	466	452	熊本 8%
	25年	2,914	353	394	344	332	佐賀 6%
	26年	2,934	381	424	379	351	(愛知産比率 0%)
	5ヵ年平均	2,764	384	403	393	366	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	27年見通し	2,900	380	420	380	340	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>高知、福岡など西南暖地からの入荷が中心となる。各産地とも気温上昇と日照量の増加から生育の回復を見込む。福岡、佐賀は着花数が増えてきた。佐賀は病害虫の発生が多い模様。 入荷量は前年並で、価格も前年並となる見込み。</p>					
ト マ ト	22年	5,487	440	405	450	463	熊本 33%
	23年	6,167	322	356	348	270	栃木 20%
	24年	5,445	544	544	549	541	愛知 11%
	25年	6,437	413	471	411	376	茨城 5%
	26年	6,613	381	414	377	358	(愛知産比率 11%)
	5ヵ年平均	6,030	416	436	423	396	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	27年見通し	6,600	400	420	400	380	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>熊本、栃木、愛知からの入荷が中心となる。各産地とも低温のため着色遅延がみられるが生育は概ね良好。熊本は小玉傾向。栃木は玉伸び良好。本県産は作型が切り替わる時期で出荷量は増加する見込み。 入荷量は前年並で、価格は前年をやや上回る見込み。</p>					
ミ ニ ト マ ト	22年	1,092	690	700	720	406	熊本 34%
	23年	1,237	531	631	558	422	愛知 23%
	24年	1,181	859	1,011	896	733	宮崎 18%
	25年	1,509	656	732	649	600	千葉 8%
	26年	1,643	602	650	617	550	(愛知産比率 23%)
	5ヵ年平均	1,332	661	737	680	546	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	27年見通し	1,650	680	800	700	540	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>熊本、愛知、宮崎からの入荷が中心となる。各産地とも気温上昇と日照量の増加から生育の回復を見込む。本県産の生育は着果もよく概ね良好で前年並の出荷を見込む。 入荷量は前年並で、価格は前年をかなり上回る見込み。</p>					

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%) (愛知産比率)	
			上旬	中旬	下旬		
ピーマン	22年	398	741	716	880	641	鹿児島 43% 宮崎 42% 高知 15% 茨城 0%
	23年	499	545	594	588	483	
	24年	385	810	832	845	707	
	25年	530	505	643	581	398	
	26年	520	530	540	522	584	
マン	5カ年平均	466	610	653	664	550	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	27年見通し	520	530	550	530	520	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
鹿児島、宮崎、高地など西南暖地からの入荷が中心。各県とも作柄は順調。3月後半になれば、気温の上昇とともに出荷量も増加する見込み。 入荷量、価格ともに前年並みの見込み。							
ばれいしょ	22年	3,467	161	160	167	156	鹿児島 63% 北海道 37% 長崎 0%
	23年	2,786	232	201	225	258	
	24年	2,716	164	155	168	170	
	25年	2,975	100	114	97	91	
	26年	3,219	130	136	137	113	
いしょ	5カ年平均	3,032	156	153	158	155	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	27年見通し	3,000	135	140	135	130	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
鹿児島、北海道からの入荷が中心。鹿児島の内地産は2月末で終了し、離島物が出荷される。春一番の生育は順調で、L玉中心。 入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年をやや上回る見込み。							
たまねぎ	22年	6,309	109	115	117	97	北海道 84% 静岡 11% 愛知 3% 長崎 1%
	23年	5,422	120	126	132	106	
	24年	5,163	101	99	102	104	
	25年	6,849	98	95	94	87	
	26年	6,680	118	109	122	120	
ねぎ	5カ年平均	6,085	109	108	113	103	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	27年見通し	6,700	100	100	100	100	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
産地は北海道の貯蔵物と、新玉ねぎの静岡、愛知が中心。生育は順調でL物が中心なる。また、安定した出荷が見込まれる。 入荷量は前年並みで、価格は前年をかなり下回る見込み。							

東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%) (愛知産比率)	
			上旬	中旬	下旬		
ピ	22年	1,452	732	719	873	609	茨城 34%
	23年	1,734	516	598	609	375	宮崎 33%
	24年	1,311	799	861	904	690	高知 20%
	25年	1,766	500	629	549	374	鹿児島 12%
	26年	1,840	517	621	564	408	(愛知産比率 0%)
	5ヵ年平均	1,621	613	686	700	491	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
27年見通し	1,800	510	650	550	400		
マ ン	産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し						
	<p>茨城を中心に宮崎、高知などから入荷する。茨城は春ピーマンが中旬から増量してくる。宮崎はおおむね順調で上旬から増える。高知も順調で出荷の山谷なくできそう。 入荷量は前年をわずかに下回り、価格は前年並みの見込み。</p>						
ば れ	22年	8,464	156	152	159	156	北海道 59%
	23年	8,884	191	172	189	207	鹿児島 39%
	24年	9,152	138	132	140	143	長崎 2%
	25年	8,914	92	94	95	89	(愛知産比率 -%)
	26年	8,885	121	120	123	121	
	5ヵ年平均	8,860	140	134	141	143	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
27年見通し	8,700	140	120	140	140		
い し よ	産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し						
	<p>北海道、鹿児島を中心に入荷する。北海道は、全体的には小玉傾向だが、Lサイズを中心に入荷する。鹿児島は年末年始の低温の影響で草勢が弱く小玉傾向。収量も少ない見込み。 入荷量は前年をわずかに下回り、価格はかなり上回る見込み。</p>						
た ま	22年	9,818	142	144	142	141	北海道 67%
	23年	10,865	139	142	140	136	静岡 9%
	24年	11,300	108	108	108	108	佐賀 5%
	25年	11,559	98	101	96	96	中国 5%
	26年	10,751	147	144	147	149	(愛知産比率 1%)
	5ヵ年平均	10,859	127	128	127	126	
27年見通し	11,000	100	110	100	100		
ね ぎ	産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し						
	<p>北海道、静岡を中心に入荷する。北海道は順調な生育でL以上が中心。静岡はやや前進化している。下位等級の発生が多いが、玉肥大は前年並みのLサイズ中心。 入荷量は前年をわずかに上回り、価格は高かった前年を大幅に下回る見込み。</p>						

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%) (愛知産比率)	
			上旬	中旬	下旬		
果実計	22年	10,735	320	322	318	321	青森 21%
	23年	10,401	319	312	317	330	愛知 17%
	24年	9,191	353	356	364	344	愛媛 10%
	25年	8,472	398	400	389	391	フィリピン 10%
	26年	9,208	361	370	355	362	
	5カ年平均	9,601	348	-	-	-	
	27年見通し	8,700	370	-	-	-	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>主な産地は青森、愛知、愛媛。いちご、りんご、かんきつなどが入荷。昨年ほどの雪害の影響はなく、気温の上昇とともに出荷増も見込まれる。 入荷量は前年をやや下回り、価格は前年をわずかに上回る見込み。</p>					
りんご	22年	1,766	257	261	258	251	青森 98%
	23年	1,833	244	242	244	245	秋田 1%
	24年	1,323	395	397	401	386	長野 0%
	25年	1,956	251	249	254	249	
	26年	1,894	306	310	308	279	
	5カ年平均	1,754	284	-	-	-	
	27年見通し	1,900	290	290	290	290	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>ほとんどが青森からの入荷となる。売場がいちごメインに移行していく中での販売となるが、引き合いはそこそこある見込み。生育も順調である。 入荷量は前年並みで、価格は前年をやや下回る見込み。</p>					
いちご	22年	1,283	965	951	1,037	910	愛知 53%
	23年	1,428	885	903	975	804	熊本 25%
	24年	1,190	1,105	1,246	1,169	964	鹿児島 7%
	25年	1,317	949	1,050	917	885	佐賀 6%
	26年	1,438	907	922	902	899	
	5カ年平均	1,331	957	-	-	-	
	27年見通し	1,400	950	1,000	950	900	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>愛知、熊本からの入荷が中心となる。各産地とも順調な出荷が見込まれ、平年並みの数量となる見込み。3月上旬中は2番果、3番果のピークを迎える。 入荷量は前年をわずかに下回り、価格は前年をやや上回る見込み。</p>					

東京都中央卸売市場

単位：入荷量 = トン、卸売価格 = 円 / kg

品目名	区分 実績 と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地 (%)	
			上旬	中旬	下旬	(愛知産比率)	
果実計	22年	39,373	326	315	329	333	愛媛 20%
	23年	32,381	365	394	362	339	青森 17%
	24年	33,312	418	416	422	415	熊本 9%
	25年	33,492	374	385	382	355	フィリピン 8%
	26年	35,429	389	388	385	395	(愛知産比率 0%)
	5ヵ年平均	34,797	373	-	-	-	前年及び本年の
	27年見通し	34,500	430	-	-	-	入荷量・価格の動き
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>りんご、中晩柑、いちご中心に入荷する。西瓜やハウスびわなど春商品の入荷も始まる。中晩柑は全体的には作柄の良くない産地が多く少なめの状況。特に「伊予柑」は果皮障害による生産減で少ない。露地のせとかやデコポンが本格化する。入荷量は前年をわずかに下回り、価格はかなり上回る見込み。</p>					
りんご	22年	7,230	238	234	240	238	青森 98%
	23年	7,659	225	223	231	221	長野 2%
	24年	5,048	376	370	381	379	秋田 0%
	25年	6,825	236	236	239	232	山形 0%
	26年	6,017	294	295	294	293	(愛知産比率 -%)
	5ヵ年平均	6,556	266	264	269	265	前年及び本年の
	27年見通し	6,600	290	290	290	290	入荷量・価格の動き
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>青森から「ふじ」「ジョナゴールド」などのCA貯蔵物中心に入荷する。「ふじ」「ジョナゴールド」ともに産地の在庫は前年比110%程度で40玉中心。各産地からの出荷量が増えており価格は安定している。入荷量は前年をかなり上回り、価格は前年並みの見込み。</p>					
いちご	22年	4,696	1,024	1,018	1,150	918	栃木 30%
	23年	5,245	874	970	937	739	福岡 23%
	24年	4,943	1,109	1,228	1,165	1,001	佐賀 13%
	25年	5,529	969	1,108	955	871	茨城 11%
	26年	6,008	968	1,027	993	898	(愛知産比率 2%)
	5ヵ年平均	5,284	986	1,069	1,034	884	前年及び本年の
	27年見通し	5,600	1,100	1,200	1,100	1,000	入荷量・価格の動き
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>栃木中心に福岡、佐賀等から入荷する。栃木の「とちおとめ」は中旬から3番果が本格化し増加する。福岡の「あまおう」は上旬は少ないが、その後増えてくる。佐賀の「さがほのか」は下旬がピークとなるが、生育のばらつきもあり大幅には増えない。入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年をかなり上回る見込み。</p>					

# 切花・鉢花の3月の見通し

切花（愛知名港花き地方卸売市場 2月28日現在）

単位：千本、円/本

品目	区分		入荷量	卸売価格	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	実績等				
輪ぎ	実績	22年	3,023	63	
		23年	2,537	47	
		24年	1,944	45	
		25年	2,089	54	
		26年	2,127	56	
	5ヶ年平均		2,344	54	
	27年見通し		2,000	55	
概要	<p>愛知、三重、沖縄等から入荷。昨年よりやや少なめ。日照不足からやや心配された生育も回復傾向にあり、ボリューム感もでてくる。年明けから品薄感が続き、大きな山もないことから堅調な動きとなると思われる。</p>				
小ぎ	実績	22年	2,669	34	
		23年	2,498	35	
		24年	2,440	33	
		25年	2,774	21	
		26年	2,640	24	
	5ヶ年平均		2,604	29	
	27年見通し		2,500	30	
概要	<p>沖縄中心の入荷。昨年よりもやや少なめだが、生育は順調。白の比率が例年より高いため、色目により価格差が出そう。</p>				
カーネーション	実績	22年	1,348	47	
		23年	1,636	31	
		24年	1,467	46	
		25年	1,632	34	
		26年	1,433	44	
	5ヶ年平均		1,503	40	
	27年見通し		1,450	45	
概要	<p>愛知、和歌山、長野等から入荷。1、2月が厳しい寒さであり、抑制がかかっている状態であったため、気温が上がってくれば数は出てくる。菊類の出荷も大きな山なく、堅調に推移すると思われる。カーネも安定単価で動くと思われる。スプレーはやや少なめか。</p>				
かすみ草	実績	22年	275	74	
		23年	205	70	
		24年	205	91	
		25年	231	73	
		26年	219	97	
	5ヶ年平均		227	81	
	27年見通し		220	90	
概要	<p>高知、和歌山、熊本から入荷。やや前進気味ではあるが、昨年並みの入荷と思われる。中旬以降は業務、一般需要と引合いも強くなり、堅調に推移する。</p>				

単位：千本、円/本

品目	区分		入荷量	卸売価格	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	実績等				
ゆり	実績	22年	322	212	
		23年	376	160	
		24年	325	215	
		25年	386	154	
		26年	353	182	
	5ヶ年平均		352	183	
	27年見通し		360	185	
概要	OHは高知、埼玉、岐阜、静岡などから入荷。中旬頃より増加し、南半球産の球根を使用した作型が本格的に出荷となり、品種も豊富となる。LAは彼岸向けが加わり、中旬頃より増加。鉄砲は昨年並みの予定だが、上旬は少なく、やや遅れ気味となっている。				
洋らん	実績	22年	311	111	
		23年	472	64	
		24年	438	97	
		25年	533	64	
		26年	529	77	
	5ヶ年平均		457	80	
	27年見通し		530	80	
概要	徳島、愛知、高知を中心に入荷。今年の冬は低温などの影響で出荷が遅れていた物が気温の上昇や好天に恵まれるようになり、入荷量は増加するだろう。若干花の消費の動きが出てくる時期であり、品目によって差があると思われるが、市況は弱保合で推移すると思われる。				
ばら	実績	22年	937	108	
		23年	943	94	
		24年	882	97	
		25年	937	88	
		26年	916	98	
	5ヶ年平均		923	97	
	27年見通し		920	97	
概要	愛知、岐阜、和歌山、三重から入荷。12月の日照不足の影響も徐々に回復し、中旬以降の需要期に向け、出荷は増加してくる。				
枝	実績	22年	1,543	46	
		23年	1,823	41	
		24年	1,944	45	
		25年	1,861	44	
		26年	1,704	50	
	5ヶ年平均		1,775	45	
	27年見通し		1,750	45	
概要	静岡、長野中心にマリ、桜等が入荷。雪が影響し、3月出荷の桜は増加傾向だが、卒業、入学式需要いで引合いは強く、相場は保合か。彼岸商材は高齢化により品薄なため、引合いは強い。				

品目	区分		入荷量	卸売価格	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	実績等				
カラミ	実績	22年	8,571	465	
		23年	12,988	357	
		24年	6,311	424	
		25年	11,932	349	
		26年	7,406	347	
	5ヶ年平均		9,442	382	
	27年見通し		8,000	340	
概要	<p>入荷量は昨年並みか。4号以下の小鉢主体に入荷が増えてくる予想。5号鉢以上の入荷が増えてくるのは4月上旬頃からとなる。また相場も昨年並みに推移すると予想される。昨年3月の主要県の入荷実績(金額ベース)は、1位愛知県(71.3%)、2位長野県(20.5%)、3位埼玉県(8.2%)となっている。</p>				
ファレノブシ	実績	22年	37,098	3,011	
		23年	46,318	2,268	
		24年	38,337	3,231	
		25年	32,374	3,245	
		26年	36,372	3,516	
	5ヶ年平均		38,100	3,011	
	27年見通し		34,000	3,500	
概要	<p>入荷量は減少か。生産終了や作付け減などの影響もあり、少なくなる見込み。昨年同様に3月上旬と下旬は売れるので、出荷をまとめていただきたい。昨年3月の主要県の入荷実績(金額ベース)は、1位愛知県(60.1%)、2位宮崎県(5.8%)、3位静岡県(4.7%)となっている。</p>				
バラ及びミニバラ	実績	22年	98,165	244	
		23年	100,364	202	
		24年	86,634	226	
		25年	71,652	256	
		26年	76,351	251	
	5ヶ年平均		86,633	234	
	27年見通し		75,000	250	
概要	<p>入荷量は昨年並みか。天候等により咲き前が前後するため期間によっては品薄状態になるのが予想される。昨年3月の主要県の入荷実績(金額ベース)は、1位愛知県(47.3%)、2位岐阜県(47.0%)、3位愛媛県(3.1%)となっている。</p>				

単位：鉢、円／鉢

品目	区分		入荷量	卸売価格	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	実績等				
サイネリア	実績	22年	95,412	222	
		23年	88,513	212	
		24年	97,785	246	
		25年	86,502	234	
		26年	85,066	223	
	5ヶ年平均		90,656	228	
	27年見通し		85,000	240	
概要	<p>入荷量は昨年並みか。安値～中値で推移する見込みであるが、駆け込み需要が多くなる見込みである。</p> <p>昨年3月の主要県の入荷実績は金額ベースのシェアで1位愛知(32.4%)、2位奈良(21.9%)、3位埼玉(14.9%)となっている。</p>				
マーガレット	実績	22年	84,455	142	
		23年	102,357	122	
		24年	78,151	144	
		25年	84,652	156	
		26年	86,332	160	
	5ヶ年平均		87,189	144	
	27年見通し		83,000	155	
概要	<p>生産者の冬季における作付け控えから若干、入荷量が減る見込み。気温の上昇にもよるが、品薄感から市況は順調に推移すると予想される。</p> <p>昨年3月の主要県の入荷実績(金額ベース)は、1位愛知県(24.2%)、2位静岡県(21.8%)、3位埼玉県(21.3%)となっている。</p>				
デンドロビウム	実績	22年	45,928	707	
		23年	38,368	582	
		24年	35,856	752	
		25年	32,692	723	
		26年	34,082	715	
	5ヶ年平均		37,385	694	
	27年見通し		34,000	700	
概要	<p>入荷量は昨年並みか。昨今の重油代増加により暖房が焚けておらず、1～2月出荷予定の物がずれ込んでいたり生産終了も影響する。売店からは花固めが希望されるので、出荷時にはあわせてお願いしたい。</p> <p>昨年3月の主要県の入荷実績(金額ベース)は、1位愛知県(53.7%)、2位岡山県(15.2%)、3位高知県(13.4%)となっている。</p>				

# 主要農林水産物の輸出入実績(2014年)

## 1 輸入実績

品名	1 2 月						1 2 月 まで の 累 計					
	数量	前年比	金額	前年比	単価	前年比	数量	前年比	金額	前年比	単価	前年比
	トン	%	千円	%	円/kg	%	トン	%	千円	%	円/kg	%
野菜(生鮮・冷蔵)	66,974	73.4	8,645,906	83.6	129	113.9	829,367	105	93,510,414	98	113	94
トマト	728	86.6	291,720	76.3	401	88.1	7,736	90	3,144,902	93	407	104
たまねぎ	26,807	73.2	1,355,613	72.2	51	98.6	349,900	116	17,283,471	104	49	90
にんにく	1,594	94.1	324,911	118.7	204	126.2	18,840	102	3,260,881	96	173	94
ねぎ	4,690	97.4	571,238	93.9	122	96.4	55,305	101	5,956,869	95	108	94
ブロッコリー	1,089	37.2	262,688	42.6	241	114.6	30,383	84	5,866,919	81	193	96
結球キャベツ	1,225	19.4	46,161	16.5	38	85.0	35,001	114	1,367,251	112	39	98
にんじん・かぶ	5,071	53.1	210,095	36.1	41	68.0	73,582	89	3,491,700	76	47	85
ごぼう	4,405	99.3	267,386	70.5	61	71.0	47,343	116	3,345,558	130	71	112
えんどう	54	22.6	25,437	26.0	471	115.1	669	36	244,167	36	365	101
アスパラガス	853	92.7	861,472	103.1	1,010	111.2	11,741	104	7,537,653	106	642	102
まつたけ	21	1370.8	69,122	1075.2	3,292	78.4	1,076	88	5,435,215	93	5,051	106
しいたけ	550	72.6	191,034	67.9	347	93.6	2,799	73	1,047,545	76	374	104
かぼちゃ	12,709	95.0	1,527,747	122.6	120	129.0	98,762	94	8,517,434	103	86	110
果実(生鮮・乾燥)	119,172	93.6	22,214,421	106.2	186	113.5	1,679,920	94	285,264,843	109	170	116
バナナ	69,683	99.5	6,228,458	115.4	89	116.0	946,673	97	85,732,665	108	91	111
パイナップル	14,809	92.1	1,169,251	100.6	79	109.3	166,293	92	12,381,576	108	74	117
レモン	2,814	74.9	754,439	99.1	268	132.4	47,297	96	8,990,875	121	190	126
オレンジ	2,446	57.0	410,447	71.6	168	125.5	83,706	75	11,828,525	95	141	127
グレープフルーツ	9,280	93.5	1,414,150	109.0	152	116.7	108,532	85	11,931,454	93	110	109
メロン	1,582	84.6	227,079	108.1	144	127.7	28,947	88	3,274,550	94	113	107
ぶどう	3,306	173.4	1,201,336	190.4	363	109.8	30,387	134	8,770,805	146	289	109
キウイ	36	3.9	11,365	1.1	316	28.8	65,063	111	22,211,493	109	341	98
いちご	49	59.7	57,496	68.1	1,173	113.9	3,354	95	3,436,376	102	1,024	107
切花(生鮮・乾燥)	4,843	91.4	4,248,795	97.5	877	106.7	42,898	92	37,322,596	100	870	108
鳥獣肉類	141,829	96.7	81,710,852	115.4	576	119.3	1,951,039	109	1,007,304,922	119	516	109
牛肉(くず肉含む)	34,004	87.2	26,715,873	125.8	786	144.2	517,541	97	305,592,422	115	590	118
豚肉(くず肉含む)	56,728	90.0	31,776,838	95.2	560	105.8	838,927	114	461,461,581	118	550	104
鶏肉	42,032	116.9	14,265,274	155.0	339	132.6	478,144	115	141,924,278	130	297	112
水産物(生鮮・冷蔵・冷凍)	171,848	106.3	119,743,697	108.7	697	102.2	1,676,202	98	1,144,249,822	108	683	110
まぐろ類	19,989	108.6	18,662,784	89.4	934	82.3	211,372	103	172,610,989	99	817	96
さば・さんま・あじ・いわし	23,898	94.8	5,058,626	84.0	212	88.6	96,031	111	18,468,961	100	192	90

## 2 輸出実績

果実(生鮮・乾燥)	6,929	102.2	2,713,800	94.8	392	92.8	32,515	121	13,204,084	124	406	102
うんしゅうみかん	233	138.4	79,787	121.3	342	87.6	3,288	116	723,483	135	220	116
りんご	6,227	99.6	2,198,816	87.2	353	87.6	24,122	124	8,647,325	121	358	97
なし	54	51.7	30,472	54.3	564	105.0	1,016	82	538,264	87	530	107
野菜(生鮮・冷蔵・乾燥)	-	-	615,409	130.9	-	-	-	-	4,003,288	123	-	-
緑茶	365	129.2	791,662	128.4	2,169	99.4	3,516	119	7,799,110	118	2,218	99

資料 農林水産省大臣官房統計部「農林水産物輸出入情報」

# 関 連 指 数

年 月		消費者物価指数				
		総 合	生 鮮 野 菜	生 鮮 果 物	肉 類	魚 介 類
		全 国 平成22年 = 100				
		愛知県 平成22年 = 100				
全 国	24年平均	99.7	96.1	103.3	99.0	101.4
	25年平均	100.0	96.4	101.6	99.3	102.4
	26年 9月	102.6	94.4	108.1	103.1	107.7
	10月	102.7	96.8	110.1	101.0	105.1
	11月	101.1	99.4	107.3	100.3	104.8
	12月	100.5	99.2	104.6	100.7	103.5
	愛 知 県	24年平均	99.7	98.0	105.3	99.1
25年平均		102.9	102.3	117.2	101.1	107.9
26年 9月		101.1	98.6	110.7	103.1	107.3
10月		102.1	99.0	108.1	101.3	104.7
11月		101.5	98.1	107.0	102.1	103.2
12月		101.7	98.3	106.3	103.0	102.4

年 月		農業物価指数 (平成22年 = 100)				
		農産物 総 合	米	野 菜	果 実	畜産物
		全 国 平成22年 = 100				
		愛知県 平成22年 = 100				
全 国	24年平均	101.8	111.1	99.0	102.8	100.9
	25年平均	105.5	106.3	100.9	103.3	112.6
	26年 9月	100.9	100.5	97.2	96.1	113.4
	10月	101.3	100.7	99.1	97.4	110.2
	11月	100.1	100.1	98.9	98.5	109.4
	12月	100.6	101.2	99.1	98.2	108.6
	愛 知 県	24年平均	101.8	111.1	99.0	102.8
25年平均		105.5	106.3	100.9	103.3	112.6
26年 9月		100.9	100.5	97.2	96.1	113.4
10月		101.3	100.7	99.1	97.4	110.2
11月		100.1	100.1	98.9	98.5	109.4
12月		100.6	101.2	99.1	98.2	108.6

資料 農林水産省大臣官房統計部「農業物価指数」

資料 全 国・総務省統計局「消費者物価指数月報」  
愛知県・愛知県県民生活部「名古屋市消費者物価指数」

名 古 屋 市 小 売 価 格 (円)														
年 月	品目 単位	うるち 米 (単一品種、 「コシ加」 以外)	キ ャ ベ ツ	は く さ い	ね ぎ	レ タ ス	ば れ い し ょ	だ い こ ん	に ん じ ん	た ま ね ぎ	き ゆ う り	ト マ ト	生 し い た け	り ん ご ( ふ じ )
		5 kg	1 kg										100g	1kg
24年平均		2,112	147	178	629	457	297	160	350	229	558	665	165	564
25年平均		2,084	149	182	649	442	299	163	388	231	569	695	162	567
26年 9月		1,929	145	198	701	366	331	170	381	253	550	551	140	661
10月		1,931	150	192	699	363	329	165	380	254	551	548	134	665
11月		1,931	154	189	703	360	312	171	381	247	556	532	128	661
12月		1,928	151	191	705	355	310	165	383	249	549	528	121	659
年 月	品目 単位	み か ん	グ レ イ プ フ ル ー ツ	オ レ ン ジ	い ち ご	バ ナ ナ	キ ウ イ フ ル ー ツ	緑 茶 ( せん 茶 )	カ ー ネ ー シ ョ ン	き く	バ ラ	豚 肉 ( ロー ス )	牛 肉 ( ロー ス )	ま ぐ ろ
		1 kg	100g	1 kg	100g	1 本	100g	1 本	100g					
24年平均		582	283	352	177	211	805	534	153	168	306	225	797	398
25年平均		581	285	355	179	214	792	530	159	171	310	231	794	390
26年 9月		703	361	468		244	870	551	154	172	349	240	851	419
10月		699	356	469	181	242	855	549	152	171	349	236	857	421
11月		702	353	471	191	233	850	551	148	165	358	241	866	432
12月		696	350	477	195	232	844	534	140	164	352	233	860	424

資料 総務省統計局「小売物価統計調査報告」



## いいともあいち運動って知ってる??

県内の消費者と生産者が今まで以上に**いい友**関係になる

Eat more Aichi products (イート モア アイチ プロダクツ)

= もっと愛知県産品を食べよう (利用しよう)

愛知県の農林水産業の振興や農山漁村の活性化を通じて県民全体の暮らしの向上を図るため、県民の方々に「愛知県農林水産業の応援団」になってもらい、消費者と生産者が一緒になって愛知県の農林水産業を支えていこうという「運動」です。

県民の方々に愛知県産農林水産物をもっと利用していただきたいという、「愛知県版地産地消の取組」でもあります。

あいち農産物生産流通レポート 501  
平成27年3月発行  
農林水産部食育推進課  
〒460-8501  
名古屋市中区三の丸三丁目1番2号  
電話 (052) 954-6421